

感染症対策に応じた 魅力ある陳列改善で 満足度アップを図る。

うきは市 菓子・パン小売業

ぱんのもっか



2010年、吉井町に「モナパン」を開業。2013年、移転に伴い屋号を「ぱんのもっか」へ。地元うきは産を原材料に農園や食事処などとコラボしたパンの提案を行う。また、朝ごばん会、夜ごばん会なども開催。

所在地 福岡県うきは市吉井町 1127-5

電話番号 0943-75-3303

企業情報



経営革新の概要

レイアウトを改善しアイテム数を増加。

これまでは商品を隙間なく並べ、お客様が密の状態での入退店をしていました。コロナ禍で入店人数を制限。感染症対策に対応した陳列改善を図るため、新たに棚や木箱を導入しました。レイアウトを見直したことで一時は20アイテムしか陳列できなかったパンを100アイテムにまで増量。テラス用テーブルを設置し、安心してパンを召し上がってもらえる場もつくりました。

取組み・挑戦

行動動線を効率化。安心安全な環境を整える。

商品数が増え、お客様には大変ご好評をいただいています。これまでパンが少なくなるとお客様の間を縫って何度も補充に出ていましたが、棚が増えて補充回数が半減したことで、お客様やスタッフにとって安心安全な環境を整えることができました。

これからに向けて

お客様第一の店づくりを目指して。

これまで「食べて健康に！」をテーマにパンづくりをしてきました。コロナ禍をきっかけに、よりお客様の視点に立てたことで、安全に購入できる店づくりについても考えることができたと思います。今後も子どもからお年寄りまで幅広く楽しんでいただけるよう、来店されるお客様を一番に大切にしていきます。



◀イートイン用のテラステーブル。



◀多い日には2,000個のパンを売上げる。



▲壁付き棚のほか、バケット仕器などを設置。

INTERVIEW



代表

吉岡 亮次氏
YOSHIOKA RYOUJI

支援者からの
応援メッセージ



うきは市商工会
経営指導員
森山 圭さん

地域外からのお客様が多い店舗とあり、新型コロナ感染症拡大により大きな影響を受けました。そこで本計画を通して、入店制限、レイアウト変更、従業員の皆様を感染から守る対策と同時に生産性向上に知恵を出し取組まれています。商工会として引き続き応援します。